

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年01月21日

計画の名称	多治見市における循環のみちの実現（防災・安全）													
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	多治見市													
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		4,118	A	4,118	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2当初	中間目標値 R4末	最終目標値 R6末
1	ストックマネジメント計画に基づく管渠の改築整備率を0%（R2）から100%（R6）に増加させる。 ストックマネジメント計画に基づく管渠の整備率 当該整備延長(km) / 全体計画延長(km)	0%	50%	100%
2	ストックマネジメント計画に基づくマンホールポンプの改築整備実施率を0%（R2）から100%（R6）に増加させる。 ストックマネジメント計画に基づくマンホールポンプの改築整備実施率 当該整備数（機器数） / 全体計画数（43機器）	0%	50%	100%
3	ストックマネジメント計画に基づく池田処理場の改築整備実施率を10.2%（R2）から100%（R6）に増加させる。 ストックマネジメント計画に基づく池田下水処理場の改築整備実施率 当該整備数（機器数） / 全体計画数（35機器）	10%	45%	100%
4	総合地震対策に基づく池田下水処理場の耐震対策実施率を5.9%（R2）から100%（R6）に増加させる。 総合地震対策に基づく池田下水処理場の耐震対策実施率 当該事業箇所（診断・設計・工事数） / 全体計画箇所（17箇所）	6%	47%	100%
5	重要な管渠の地震対策対象箇所の実施率を20.0%（R2）から46.5%（R6）に増加させる。 重要な管渠の地震対策実施率 重要な管路のうち、耐震化または減災対策が行われている延長(km) / 重要な管渠の対象延長(km)	20%	32%	47%
6	地域防災計画に位置付けられた避難所におけるマンホールトイレの設置率を80%（R2）から100%（R6）に増加させる。 地域防災計画に位置付けられた避難所におけるマンホールトイレの設置率 マンホールトイレ設置済み数（箇所） / マンホールトイレを設置すべき数（21箇所）	80%	90%	100%

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
	R2当初	R4末	R6末	
7	下水道施設の耐水化計画策定率を0%（R2）から100%（R6）に増加させる。 耐水化計画策定率 下水道施設の耐水化計画策定済み施設（箇所） / 下水道施設の耐水化計画を策定すべき施設数（箇所）	0%	100%	100%
8	ストックマネジメント計画の見直し実施率を0%（R2）から100%（R6）に増加させる。 ストックマネジメント計画の見直し実施率 ストックマネジメント計画の見直し実施済計画数（計画） / スtockマネジメント計画を見直しすべき計画数（計画）	0%	0%	100%
9	総合地震対策計画の見直し実施率を0%（R2）から100%（R6）に増加させる。 総合地震対策計画の見直し実施率 総合地震対策計画の見直し実施済計画数（計画） / 総合地震対策計画を見直しすべき計画数（計画）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---



A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R02	R03	R04	R05	R06					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-007	下水道	一般	多治見市	直接	多治見市	-	新設	マンホールトイレ設置(地震対策)	マンホールトイレ N=4箇所	多治見市						80		策定済		
	A07-008	下水道	一般	多治見市	直接	多治見市	-	-	耐水化計画策定	計画・調査・設計	多治見市						18		-		
	A07-009	下水道	一般	多治見市	直接	多治見市	終末処理場	改築	ストックマネジメント調査・設計	計画・調査・設計	多治見市						30		策定済		
	A07-010	下水道	一般	多治見市	直接	多治見市	-	-	ストックマネジメント計画見直し	計画・調査・設計	多治見市						40		策定済		
	A07-011	下水道	一般	多治見市	直接	多治見市	-	-	総合地震対策計画見直し	計画・調査・設計	多治見市						40		策定済		
												小計						4,118			
												合計							4,118		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02				
配分額 (a)	298				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	298				
前年度からの繰越額 (d)	29				
支払済額 (e)	275				
翌年度繰越額 (f)	52				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 多治見市における循環のみちの実現（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合性	○
I. 目標の妥当性 1) 流総計画、下水道事業計画等の各種計画と適合しているか。	○
I. 目標の妥当性 2) 各種法令（都市計画法、下水道法等）を遵守しているか。	○
I. 目標の妥当性 下水道に対する各自治体の課題への対応	○
I. 目標の妥当性 1) 下水道に対する各自治体の課題と整備計画目標の整合が図られているか。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と定量的指標が分かりやすいものとなっているか。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 目標及び定量的指標と事業内容の整合性が図られているか。	○
II. 計画の効果・効率性 期待される事業効果	○
II. 計画の効果・効率性 1) 成果目標値（事業効果）が妥当なものになっているか。	○
II. 計画の効果・効率性 円滑な事業執行の環境	○
III. 計画の実現可能性 1) 長期的収支計画の見通しが検討されているか。	○
III. 計画の実現可能性 2) 関係機関との協議等を踏まえて、事業の実施は可能か。	○

社会資本総合整備計画 参考図面

令和4年1月21日

計画の名称	多治見市における循環のみちの実現（防災・安全）		
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）	交付対象	多治見市



